

川の自然環境を守り、自然豊かな荒川を子どもたちへ



荒川クリーンエイド  
あらかわ Clean Aid



発行  
特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム  
132-0033 東京都江戸川区東小松川3-35-13-204  
NICハイム船堀(小松川市民ファーム内)  
TEL: 03-3654-7240 / FAX: 03-3654-7256  
E-mail: renraku@cleanaid.jp  
デザイン: 永野武宏  
2013年3月発行

特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム

2012報告集

特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム



特定非営利活動法人  
荒川クリーンエイド・フォーラム  
2012報告集

Specified Nonprofit Corporation  
Arakawa River Clean-aid Forum  
2012 Annual Report

# 荒川クリーンエイド・フォーラムが 未来を担う子どもたちに、 豊かな自然を残すため、 目指すもの

荒川流域でのゴミ拾いを中心とした取り組みを通して、

市民の環境保全意識を高め、生物多様性の保全に貢献します。



## ■荒川クリーンエイド・フォーラムとは

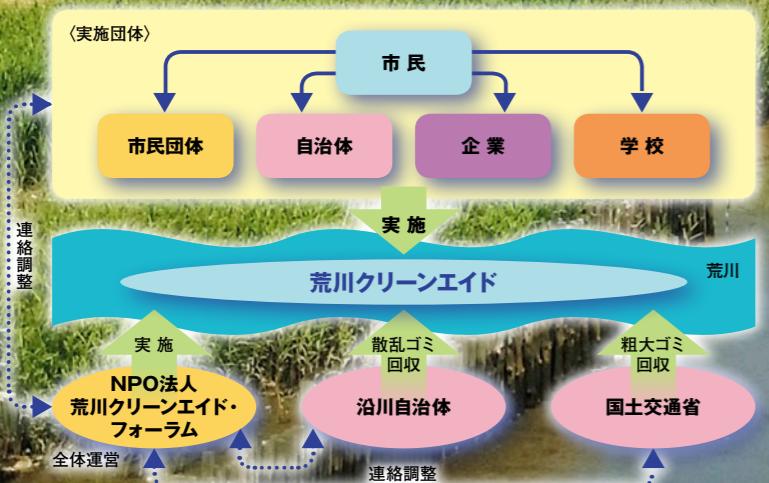
当法人は、1994年、当時の旧建設省荒川下流工事事務所の呼び掛けではじまった活動「荒川クリーンエイド」を市民で運営したことから始まります。

本活動は、ゴミの内訳は何かを調査し、数えながらゴミを拾う活動として、流域の至るところで実施されてきました。やがて自然環境の回復と荒川に集い思い

を寄せる人々の交流の輪を拓げ、市民、自治体、企業、学校等セクター間のパートナーシップを実現してきました。

1999年のNPO法人取得後は、活動基盤を整え、今では、「荒川クリーンエイド」を起点に生物多様性の保全や環境教育をはじめとする様々な活動分野(6つの活動)を広げています。

## ■セクター・パートナーシップ



## ■6つの活動



## 目次

トップメッセージ	2
2012年の新しい動き	3

荒川クリーンエイドの運営【荒川で ちょっといいこと ゴミ拾い】	4
13,000人以上の参加者とともに	5
源流から河口までゴミ拾いのネットワーク	6
荒川のゴミの実態	8
荒川ペットボトル大搜索!	13
主催・共催で盛り上がるクリーンエイド	16
荒川クリーンエイドの仲間たち	17

生物多様性の保全【荒川から広がる都市の自然】	30
東京らしい里川を目指す「里川創造プロジェクト」	31
市民・民間で「絶滅危惧種の復活プロジェクト」を推進	38

環境教育の推進【次世代育成のために 知って 学んで 楽しんで】	42
社員研修に荒川クリーンエイドを活用	43
チームビルディングやダイバーシティと関連	45
学校教育支援～河川ゴミから生物多様性まで～	48

水質調査の実施【市民モニタリングで、見守り続ける水環境】	50
水環境への関心を高める	51

流域・全国との連携【荒川から地球が見えてくる】	52
上流・中流とともに～源流エコツアーや流域再生シンポジウム～	53
全国・世界とともに～海ゴミ、川ゴミ、etc.～	54

広報・情報発信【より多くの関心と参加を】	56
活動の意味と楽しさを発信し、ゴミの無い社会を	57
TBS「風の言葉」ほか、テレビ・新聞ラジオでの報道	58

2012年 お世話になりました	60
-----------------	----

## 荒川クリーンエイド・フォーラムの組織

## トップメッセージ

### 荒川から地球・海洋環境を見据えた活動



特定非営利活動法人  
荒川クリーンエイド・フォーラム 代表理事

佐藤 正兵

2012年の荒川クリーンエイドは、実施会場133、参加者数13,443人、どちらも過去最高の記録を達成しました。これはひとえに荒川流域の各地でクリーンエイドを企画・準備・実施いただいた皆さまのご努力によるものと心より御礼申し上げます。

荒川クリーンエイドは一般的なゴミ拾いではなく、水際のゴミを拾うことによってヨシ原が元気になりそこに住む生き物も元気になって、水を浄化し生態系をよみがえらせる。荒川クリーンエイドの活動を通じて訴えてきたことが、次第に社会的にも認知され、参加者も徐々に、確実に増えてきたものだと思います。

川を漂い漂着するゴミのほとんどがプラスチックで、その象徴としてのペットボトルは、今年度も散乱ゴミの数と量においてトップでした。同時に、プラスチックが自然界で細分化した破片は拾いきれないほど大量に水際に溜まっています。これらのプラスチックは自然界でさらに分解され、有害化学物質の運び屋として世界の海を漂い、ダイオキシンなどの化学物質が食物連鎖を通じて結局は人体にも取り込まれています。川でプラスチックを拾い上げることによって、ほんのわずかですが海洋に流れ出るのを止め、世界的な海洋汚染に対する警鐘を発していることになります。

全国各地の川で活動する団体と連携し、全国川クリーン大作戦実行委員会を立ち上げ、当フォーラムが事

務局となって「ふるさとの川クリーン大作戦」を呼びかけています。この活動が広まり、川から海に流出するプラスチックゴミを減らすキャンペーンが展開できることを期待しています。

荒川下流部において絶滅危惧種のヒヌマイトンボの保全が危ぶまれていましたが、観察体制を組んで生存を確認し、企業のプロジェクトの協力もいただき、次年以降の保存活動強化につなげることが出来ました。

本年も企業から多数の参加をいただきました。とりわけ生物多様性の保全事業においては、里川創造プロジェクト、絶滅危惧種の復活プロジェクトともに産業界の方々のご協力をいただきました。

江戸川区小松川自然地で展開する活動が、東京都新しい公共の場づくりのためのモデル事業に採択され、民間資金をどのように自然地の維持管理に適用できるかという、行政の関心事において私たちの活動が大きく貢献できたものと感じます。

次世代を担う人材育成に資する私たちの目指す環境教育は、小中学生を対象とする総合的な学習の時間の支援と新入社員を主とする社員研修支援を主軸として実施しました。

荒川クリーンエイドは1994年に始めてから今年2013年で20周年を迎えます。皆さまの変わらぬご支援とご鞭撻を心からお願い申し上げます。

## 2012年の新しい動き

荒川クリーンエイドはもちろん、様々な分野で新たな挑戦をはじめています。

### 環境教育の推進

#### ■荒川クリーンエイドを活用しながら チームビルディング

チームごとに戦略を立てゲーム形式ゴミ拾いを競うプログラムを開発しました。これは、成果の検証を通してチームワークを学ぶような企業の社員研修として最適なものとなりました。プログラムの開発は、株式会社チームビルディングジャパン、株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング、NPO法人サービスグラントのプロボノの皆さんなど外部の方々にも多大なご協力をいただきながら進められました。荒川クリーンエイドの新たな挑戦の方向のひとつとして多くの企業の方々と共に活動できることを期待しています。



### 里川創造プロジェクト

#### ■活動のシンボル、サインボードの設置

東京都の「新しい公共」モデル事業の一環として推進した2012年「小松川自然地・里川プロジェクト」。そのシンボルはなんといっても3月に竣工したサインボードです。活動のはじめに、いつもここで参加者の皆さんにプロジェクトのご紹介をします。

このサインボードの大きな特徴は、活動ちらしなどを入れられるポケット、そして、最新情報等を掲示できるスペースにあります。将来的には、活動を支援してくれる主体のメッセージを掲示できるよう関係者と協議を重ね、持続可能な仕組み創りを目指します。



イベントちらしを自由に取れるポケット

掲示スペース。活動を応援してくださる主体のメッセージ掲示を検討。

### 絶滅危惧種の復活プロジェクト

#### ■一般募集を行っての保全活動を実現

絶滅危惧種というシビアな状況に配慮し、これまで一般への発表や大人数の関与を避けてきましたが、初めて一般募集を行っての保全活動を実現しました。これはSAVE JAPANプロジェクトの一環として実施され、荒川の希少種を守るために様々な方面から70名以上参加して、その力を結集することで、少人数では難しかった大規模なヨシ刈りとゴミ拾いを実現し新たな保全地の創出を試みました。この輪を確実に広げていって活動を継続していくことで、より良い生息環境を作っていくことを思っています。



# 荒川クリーンエイドの運営



## 荒川で ちょっといいこと ゴミ拾い

荒川で、調査するゴミ拾いを継続して19年目の荒川クリーンエイド。

河川敷での1時間前後のゴミ拾いですが、

一つひとつゴミの重みを感じながら調査して拾っていくと、いろいろな気づきが生まれます。

「このゴミなんでココにあるんだろう? このゴミはどこから来たの?」

こんなにヒドイ状態になる前にどうしたらいいんだろう?」など、参加者の想いはそれぞれ。

荒川のゴミは、一時期に比べるとだいぶ改善されてきています。

それでも毎年漂着し続けるゴミが絶えません。

荒川で、「ちょっといいことゴミ拾い」をして、達成感や清々しさを感じながら、

ゴミについて考え、ゴミを減らすために行動する仲間が増えています。

2012年も大勢の皆さんと共にこの気持ち良さを味わいました。

## 13,000人以上の参加者とともに

### ■参加人数13,443(過去最高)

1994年に約2,600名でスタートした荒川クリーンエイドの参加者数は、1999年に5,000人、2003年には10,000人を超え、その後1万人前後で推移しています

たが、2010年以降は3年連続して参加人数が増加しています。[2012年参加者数13,443人(内、子ども3,773人、大人9,670人)]

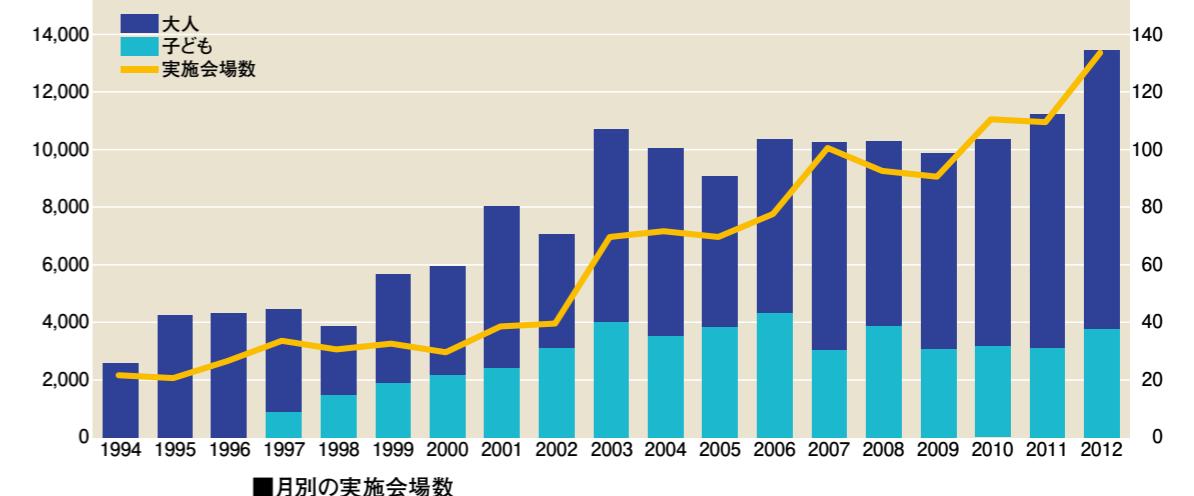
### ■実施会場133(過去最高)、エントリー会場数146(過去最高)

活動開始当初は秋に一斉活動日を設けて実施していましたが、2003年からは、春にも実施するようになり、近年では年間を通じていつでも実施できる体制になりました。

2012年は、146会場で実施が予定され、雨天などで中止となった13会場を除いた133会場で荒川クリーンエイドが実施されました。

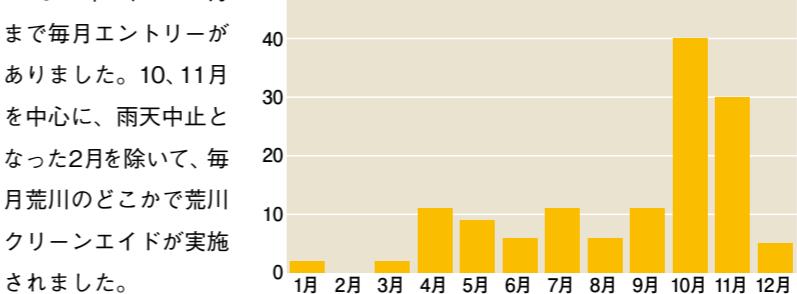
### ■荒川クリーンエイド・フォーラム参加人数と実施会場数

(参加人数)



### ■月別実施会場数

(回)



### ■企業の参加が年々増加

近年は市民団体、企業の実施会場

場の増加が顕著となっています。

市民団体では、1団体が1年に複

数回実施する団体が増えているこ

とが影響しています。企業につい

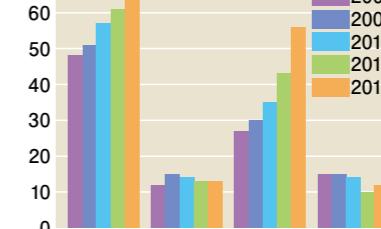
ては、新たに参加する企業が増え、

それにつれ実施会場数、参加人数

ともに増加しています。

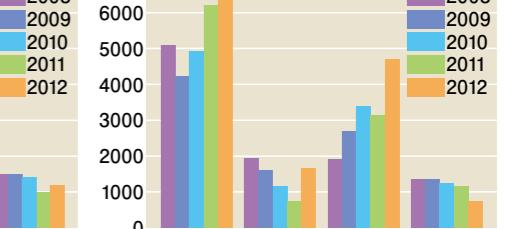
### ■タイプ別実施会場数

(会場)



### ■タイプ別参加人数

(人)



※1 主たる呼びかけ団体のタイプにより分けています ※2 実施会場数については、雨天中止も含んだエントリー数

# 源流から河口までのネットワーク

荒川クリーンエイドは、市民団体、自治体、企業、学校など

さまざまな団体とのパートナーシップを実現しながら、荒川とその支流の各地で実施されています。

## 市民団体

①, ② (NPO) 秩父の環境を考える会、③ 秩父こどもエコクラブ (秩父教育懇話会)、④ (NPO) 熊谷の環境を考える連絡協議会、⑥, ⑦, ⑧ 鴻巣の環境を考える会、⑨ ふれあい市野川クリーンアップ作戦協議会、⑩ 市野川水系の会イン滑川町、⑪ (NPO) 荒川の自然を守る会、⑫, ⑬, ⑭ 大谷川クリーン大作戦市民実行委員会、⑯ 黒目川クリーンエイド実行委員会、⑯ (社) とだわらび青年会議所、⑯ (財) 埼玉県生態系保護協会 戸田・蕨支部、⑯, ⑯ 荒川夢クラブ、⑯, ⑯ (財) 埼玉県生態系保護協会 川口支部、⑯ ~ ⑯ 板橋水辺を楽しむ会、いたばし野鳥クラブ、⑯ ~ ⑯ 北区水辺の会、⑯ 大正大学 環境サークル smile、⑯ 北区水辺クラブ、⑯, ⑯ ボーイスカウト東京連盟 城北地区 北第11団、⑯, ⑯ 尾久の原愛好会、⑯ 足立区本木ワンド・水辺の会、⑯ 東京城北ライオンズクラブ、⑯ あらかわエコフレンド、⑯ 隅田川市民交流実行委員会、



⑯ あらかわミズガキ隊、⑯, ⑯ 下平井水辺の楽校、三井ボランティアネットワーク事業団、⑯ 川の手ファンクラブ、⑯ 小松川平井連合町会、⑯ ふるさと清掃運動会実行委員会、⑯ 江戸川・生活者ネットワーク、ガールスカウト東京都第215団、⑯ 中土手に自然を戻す市民の会、⑯ (NPO) えどがわエコセンター、⑯ 葛西東渚・鳥類園友の会、都漁連内湾釣漁協議会、⑯ ~ ⑯ 西なぎさ発：東京里海エイド、⑯ ~ ⑯ 江東エコリーダーの会



## 学校

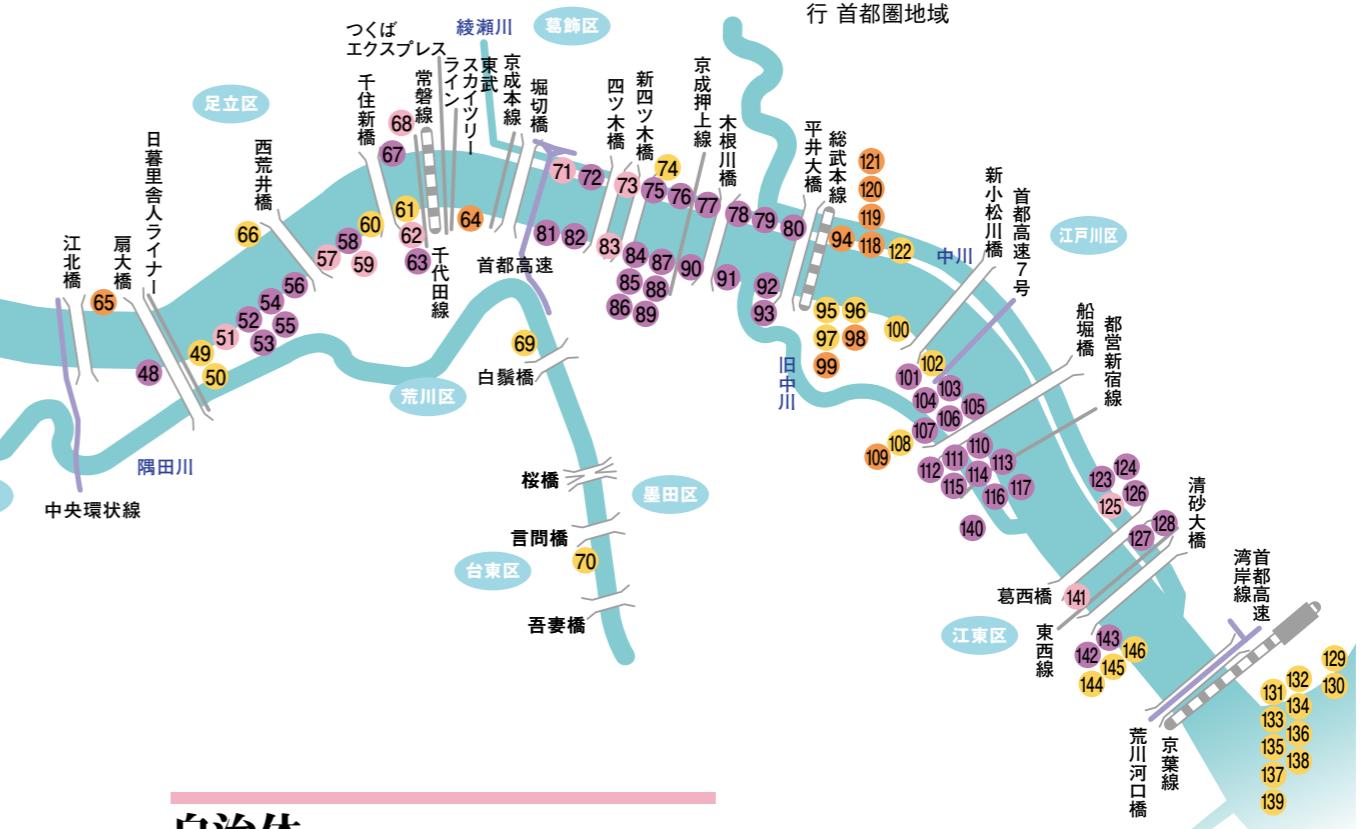
⑯ 東京都立桐ヶ丘高等学校、⑯ 北区立岩淵小学校、⑯ 足立学園中学校、⑯ 荒川区立大門小学校、⑯ 葛飾区立小松南小学校、⑯ 江戸川区立平井小学校、⑯ 江戸川区立平井東小学校、⑯ 江戸川区立小松川第二小学校、⑯ ~ ⑯ 江戸川区立大杉小学校

## 企業

⑯ 情報労連埼玉県協議会、⑯ NTT労組埼玉グループ連絡協議会、⑯, ⑯ NTT東日本埼玉グループ、⑯ (株) ファミリーマート、⑯, ⑯ (株) かんぽ生命保険、⑯ 日本工営(株)、⑯ (株) 藤商事、⑯ (株) ガリバーインターナショナル、⑯ 情報労連東京都協議会、⑯ NTT労組東京グループ連絡協議会、⑯ (株) シミズ・ビルライフケア株会、⑯ 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)、⑯ SMCシビルテクノス(株)、⑯ (株) 日立ビルシステム、⑯ 三井住友海上プライマリー生命保険(株)、⑯ 足立成和信用金庫、⑯, ⑯ (一財) アールビーズスポーツ財団、⑯ 日本クラフトフーズ(株)、⑯ 日本メドトロニック(株)、⑯ リコテクノシステムズ(株)、⑯, ⑯ (株) 資生堂、⑯ (一社) 東京損害保険代理業協会、⑯, ⑯ (株) エックスワン、⑯, ⑯ ブルームバーグL.P.、⑯ (株) チームビルディングジャパン、⑯ (一社) 建築ビジョン、⑯ (株) ユニック、



⑯ 松山油脂(株)、⑯ 小松川信用金庫、⑯ ローソングループ、⑯ 三井ボランティアネットワーク事業団、⑯ 日本アイ・ビー・エム(株)、⑯, ⑯ 島村運輸倉庫(株)、⑯ ~ ⑯ 住友生命保険(相)、⑯ SMBC日興証券(株)、⑯ マルハニチログループ、⑯ ジョンソンコントロールズ(株)、⑯ 24時間テレビチャリティー委員会、⑯ キャプティグループ、⑯, ⑯ JFE商事労働組合、⑯, ⑯, ⑯ JAMBO International Center、⑯ 三井住友フィナンシャルグループ、⑯ (株) ダイエー、⑯ 佐川急便(株)、⑯ そな銀行 首都圏地域



## 自治体

⑯ 戸田市河川課、⑯ 川口市建設部建設管理課、⑯ 板橋グローブクラブ、⑯ 板橋区みどりと公園課、⑯ 北区、⑯, ⑯ 荒川区教育委員会社会体育課、⑯ 台東区教育委員会、⑯ 足立区社会福祉協議会総合ボランティアセンター、⑯ 足立区荒川ビターセンター、⑯, ⑯ 荒川を考える葛飾区民会議・葛飾区、⑯ 墨田区、⑯ 江戸川区土木部計画課、⑯ 江東区土木部水辺と緑の課



## 主催・共催で盛り上がるクリーンエイド

NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラムも、主催、共催として荒川クリーンエイドを実施しました。

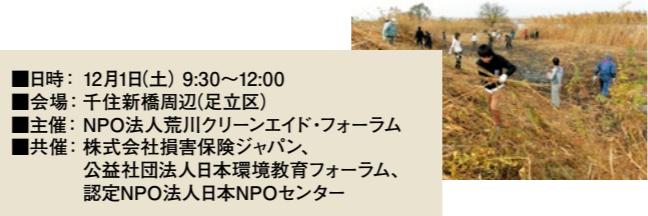
### ■荒川クリーンエイド説明会・体験会

これからキャプテンとして会場運営をする方、荒川クリーンエイドに関心のある方を主対象に、説明会と体験会を開催しました。参加者は、実際に荒川クリーンエイドを体験して当日の流れを理解し、準備から当日・事後報告までの会場運営の仕方を学びました。



### ■絶滅危惧種復活プロジェクト

「SAVE JAPANプロジェクト」として、絶滅危惧種の復活をめざして、ヨシ刈りと、ゴミ拾いを多くの参加者とともに行いました。共催団体さんからの募集でも多くの参加者が集まり、多人数で達成する気持ち良さを感じることができました。



### ■日本テレビ24時間テレビ「荒川クリーンエイドアクション2012」

夏のチャリティーイベントとして広く知られている番組のメディアと共に、荒川クリーンエイドと自然環境教室を実施。東京や近県から多くの方々に参加いただき、荒川の環境を知っていただく良い機会となりました。

■日時: 6月3日(日) 9:00~12:30  
■会場: 小松川自然地(江戸川区)  
■主催: 「24時間テレビ」チャリティー委員会(日本テレビはじめ民間放送31社)  
NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム



### ■ふるさと清掃運動会in荒川



学生を中心とした大勢のスタッフ皆さんと共に事前にさまざまな準備を重ねて当日に臨みました。他団体さんとの共催のおかげで約千人が参加する活動を無

■日時: 10月14日(日) 13:00~16:00  
■会場: 小松川橋周辺(江戸川区)  
■主催: ふるさと清掃運動会実行委員会  
■共催: NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム

事実施できる  
ことができま  
した。

### ■下平井水辺の楽校共催クリーンエイド

荒川クリーンエイドの活動を体验したいと思われる方が気楽に参加できる会場として実施しています。荒川クリーンエイド・フォーラムのスタッフも大勢参加して、ゴミの解説なども丁寧に行い、午後は投網など水辺の自然に親しました。

■日時: ①4月8日(日) 10:00~14:30  
②10月28日(日) 10:00~14:00  
■会場: 小松川自然地(江戸川区)  
■主催: 下平井水辺の楽校、  
NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム

### ■研修チックなゴミ拾いゲーム

チームで作戦を立て、チーム対抗でゴミ拾いをするといった、新しいゴミ拾いのかたちにチャレンジしました。社員研修でも活用できるプログラムの実践の機会となりました。

■日時: 10月13日(土) 9:00~12:30  
■会場: 京成押上線(墨田区)  
■主催: 株式会社チームビルディングジャパン  
■共催: NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム

## 荒川クリーンエイドの仲間たち

荒川クリーンエイド2012は、市民団体、自治体、企業、学校などさまざまな団体のみなさんにより実施されました。各団体の概要や感想などを紹介します。

### 1,2 (NPO)秩父の環境を考える会

影森グラウンド(秩父市)／岩田 泰典

9時から10時10分まで実施。ペットボトル、飲料缶、スプレー缶などいったん回収袋からすべて出して数えました。晴天に恵まれ、良い汗がかけました。  
①③/4②52人④1個 ②①/10/21④49(1)人③15(10/5/1)袋

### 3 秩父こどもエコクラブ(秩父教育懇話会)

長瀬元気プラザ付近(長瀬町)／新井 秀直



秩父は自然に恵まれていながら、自然に触れていないように感じている。自然の中で遊び、自然に親しみ、自然のありがたさを感じてほしいと願っている。そして、自然を大切にする心が育つてくれたらと願っている。そこから、1年に1回、1泊でカヌーと遊び、川の清掃する行事を行っている。本年は9年目となった。  
①9/9②28(22)人③3(1/1)袋

### 4 (NPO)熊谷の環境を考える連絡協議会

熊谷市内河川敷6会場(熊谷市)／栗原 崇



今年は参加団体が大きいところが不参加だった反面、新たに加わった企業、グループもあり参加人数としては約300人減となつた。ゴミの量は着実に減少傾向にある。また、一部の収集エリアでは相変わらず不法投棄と思われるものが目立った。対策としては関係機関と連携して車乗り入れ規制等も必要なではと思う。  
①11/11②1314(230)人③可燃700kg、不燃595kg、粗大200kg  
⑥47団体

### 5 情報労連埼玉県協議会、NTT労組埼玉グループ連絡協議会

荒川運動公園(熊谷市)／中沢 篤夫



情報労連埼玉県協議会は埼玉県内の情報通信事業で働く人たちの労働組合です。わたしたちは毎年5月頃環境一斉行動と位置付け、情報労連の仲間が日本各地でボランティア活動を実施しています。埼玉県協議会としては、荒川クリーンエイド・フォーラムさんにご協力いただき、2012年5月26日に熊谷市の荒川運動公園周辺の河川敷を清掃しました。多くの組合員とその家族が参加し、環境について学び・行動しました。  
①5/26②105(4)人③63(36/23/4)袋④9個

### 6,7,8 鴻巣の環境を考える会

11/23 川島 秀男



鴻巣の環境を考える会は、荒川の水質調査や生きものの観察など環境学習を定期的に実施しております。市内の小中学生はじめ一般市民、事業者、行政などと連携しております。荒川クリーンエイドに参加するのを楽しみにしております。残念ながら、今年は11月23日が雨天となり、参加者が非常に少なかった。また、市生涯学習フェスティバルと行事が重なり、会員の参加者も少なくなりました。来年も参加し、鴻巣の荒川にコウノトリが住む夢を実現したい。  
⑥大芦橋下流(鴻巣市)雨天中止  
⑦糠田橋下流(鴻巣市)②6人③12(10/2/0)袋④2(1/1)袋  
⑧御成橋下流(鴻巣市)⑨小石沢正義②8人③10(6/2/2)袋④2(1/1)袋  
⑩ホタルの会、鴻巣こうのとりを育む会

### 9 ふれあい市野川クリーンアップ作戦協議会

市野川吉見百穴前(東松山市)／野口 健吉



東松山市のロータリークラブを中心とし、地元自治会、商工会、青年会議所、NPO、建設業及び設計測量業協会、企業、市町等の16団体がメンバーとなつて協議会である。晴天に恵まれ、参加者も700人を超える大勢の方々に参加していただき、にぎやかに清掃活動が実施できた。そして、「川の国埼玉」にふさわしいイベントとなつた。  
①11/10②750(250)人③4t

### 10 市野川水系の会イン滑川町

市野川蛇行河川周辺(滑川町)／上野 廣



比企の川づくり協議会を親団体として、4年前に「市野川水系の会 in 滑川町」が発足しました。高橋周辺の河畔林の残る蛇行河川の保全を主な活動にしています。荒川クリーンエイドの活動もその一環です。これからは、東松山県土整備事務所や町と協議しながら、高橋上流の河川改修、遊歩道の整備が課題となります。今年は、荒川下流のゴミ拾いを経験し、ペットボトルの問題を肌で感じました。市野川のような上流では、ペットボトルはそれほど多くありませんが、「放置すると洪水のときに荒川下流に流れ着くのかな」と上流で頻繁にペットボトル拾いをすることが大事だと思いました。  
①11/24②15人③8(2/5/1)袋④2(1/1)袋⑤9個

市民団体	自治体
企業	学校
①実施日	②参加人数(子ども人数)
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	④小ゴミ袋数(びん/缶)
⑤粗大ゴミ数	⑥参加団体

## 12,13,14 大谷川クリーン大作戦 市民実行委員会

大谷川(鶴ヶ島市)／鈴木 勝行



今年も例年と同様クリーンデーと同日に、藤金地区、五味ヶ谷、太田ヶ谷の市内3ヵ所の会場で実施。総勢62名の方が参加した。各会場では毎年実施していることで、全体に川の中のゴミ自体は減ってきてはいるが、藤金会場では新たに大量の不法投棄のゴミが見つかるなど、ゴミのない川になるにはまだまだ先のようだ。ゴミの撤去とともに川の中と水辺の植生の管理も実施した。早朝からクリーンデーの地域の清掃が

終わった後の作業になり、参加者は体力的には大変だったと思う。来年は市内の会場を増やして実施したい。

⑫太田ヶ谷地区／内野 訓雄

①10/21②10人  
③15(12/2/1)袋⑤1個

⑯藤金地区／宮 弘子

①10/21②12人  
③32(25/5/2)袋⑤2個

⑯五味ヶ谷地区／滝島 静明

①10/21②40人  
③18(8/8/2)袋⑤2個

## 15,16 NTT東日本埼玉グループ

3会場で約230名のグループの社員・OB及びその家族等が参加し、実施しました。会場の広さも有りますが、一見きれいに感じますが、ゴミ拾いを始めてみると、空き缶、ペットボトルや紙くず等が散見されました。また、粗大ゴミも相変わらずあり、生活用品類が今回

は多く、不法投棄が止まらない現状を痛感しました。NTT東日本埼玉グループでは今後、環境保全活動に積極的に取り組んで行きます。

⑯入間川上戸運動公園(川越市)

①11/11②54(4)人③20(5/15/0)袋⑤2個

⑯秋ヶ瀬運動公園(さいたま市)

①11/11②111(7)人③42(23/19/0)袋⑤6個

市民団体	自治体
企業	学校
①実施日②参加人数(子ども人数)	
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)④小ゴミ袋数(びん/缶)	
⑤粗大ゴミ数⑥参加団体	



戸田市都市整備部河川課

斎藤 剛様

戸田市では、戸田市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例が平成20年に施行され、市内のゴミを減らす取り組みの一環として荒川クリーンエイドに取り組んでいます。事前に、会場近隣の小中学校に市から依頼状をお渡しして子どもたちの参加を呼びかけました。当日は、近隣の中学校、町会、漕艇場を利用するボート部、ボートスカウトのビーバー隊等総勢137名のご参加により実施したことは大変喜ばしいことであり、荒川がきれいになりました。市役所からも河川課、環境クリーン室、公園緑地課の職員合計8名が参加して一緒に活動をしました。準備から当日運営まで、埼玉県生態系保護協会戸田・蕨支部、荒川夢クラブなど市民団体の方々と連携して実施することができ感謝しています。

## 17 黒目川クリーンエイド実行委員会

黒目川(東久留米市)／菅谷 輝美



クリーンエイド活動に昨年から、美化・清掃活動している地元東久留米市内の少年野球連盟が加わり、更に、今年はバスケットのクラブチームも参加となり、黒目川「河童のくわ」クリーン作戦は550名を超える活動となり、世代の広がりとなっている。クリーンエイドの作業を終えた参加者には、実行委員メンバーによる「豚汁」のサービスと地元黒目川で獲れた「アユ」の背開きの試食もあり、少年野球の小学生達は地元の川が綺麗になった楽しいクリーンエイド・川の思い出になりました。

①10/21②566(389)人③102袋

⑥久留米総合高校・東久留米少年野球連盟・東久留米西高校

## 18 (社)とだわらび青年会議所

戸田橋上流(戸田市)／八木橋 宣嘉



私たち(社)とだわらび青年会議所は戸田・蕨市の街の活性化のために、20歳から40歳の若者で戸田ふるさと祭りを中心とした事業を行っています。スポーツGOMI拾いを実施した理由は、ふるさとを綺麗にふるさとを大事に思う「心」を考えていきたいと思ったからです。実施して感じたことは、目に見えるところは綺麗に見えますが、特に川沿いや植え込みにゴミがたくさんあったように感じました。このような事業を開催することによって、この輪が広がることを願っています。

①4/15②135(35)人③198(130/24/44)袋⑤23個

## 19 (財)埼玉県生態系保護協会 戸田・蕨支部、戸田市河川課、荒川夢クラブ

戸田橋周辺(戸田市)／石本 誠



タバコの吸い殻、花火のカスが多いという事は、荒川の利用者が多いという喜ばしいことですが、マナーの悪さには驚かされてしまします。ここ数年他の会場ではタバコの吸い殻は減少しているのに考えさせられてしまいますが、ゴミを拾わなくてよい時代は来るのでしょうか?戸田会場は昨年より参加人数が2倍以上に増加し、また河川利用者の参加者も増加しました。

①11/11②137(86)人③54(33/6/15)袋④11(2/9)袋⑤6個

戸田市では、戸田市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例が平成20年に施行され、市内のゴミを減らす取り組みの一環として荒川クリーンエイドに取り組んでいます。事前に、会場近隣の小中学校に市から依頼状をお渡しして子どもたちの参加を呼びかけました。当日は、近隣の中学校、町会、漕艇場を利用するボート部、ボートスカウトのビーバー隊等総勢137名のご参加により実施したことは大変喜ばしいことであり、荒川がきれいになりました。市役所からも河川課、環境クリーン室、公園緑地課の職員合計8名が参加して一緒に活動をしました。準備から当日運営まで、埼玉県生態系保護協会戸田・蕨支部、荒川夢クラブなど市民団体の方々と連携して実施することができ感謝しています。

## 20 川口市建設部建設管理課

荒川運動公園(川口市)／小川 清



天候が良い中で実施できよかったです。一見するとキレイでゴミがないような場所でしたが意外に、タバコの吸い殻などの小さいゴミが見つかりました。子どもたちが大人たちの捨てたゴミを拾っていることを、ゴミを捨てた大

人たちが気づいてほしいと思いました。

①11/4②167(82)人③6(3/2/1)袋④4(1/3)袋⑤1個

## 21,22 荒川夢クラブ

荒川運動公園釣堀池(川口市)／林 美恵子



こじんまりながら、アットホームな会場進行となりました。参加予定だった親子が体調不良で参加できなくなりましたが、たまたま荒川に遊びに来ていた親子とその友達、40代の男性が急きょクリーンエイドに参加されました。ゴミを調査しながらペットボトルの多さにびっくりしたり、春の自然観察で春の花々の彩りを楽しんだり。オプションのお楽しみで野菜茶を味わいましたが、大人だけでなく子どもにも人気で「おかわり」の声も出了ました。

②1④/8②9(2)人③7(2/3/2)袋⑤5個

②2①8/4②20(14)人③5(2/2/1)袋⑤2個

## 23,24 (財)埼玉県生態系保護協会 川口支部

河原町原っぱ(川口市)／西尾研二



「河原町はらっぱ」では毎回イベントのたびにゴミ拾いを行っています。その後の自然観察を楽しみに参加してくれる親子がいます。今回はバッタ取り大会でした。夢中で虫探しをする親子を見ていると、生きものいる自然地を残してあげたいと強く感じています。

②3①4/28②5(1)人③6袋⑤3個

②4①9/16②11(4)人③7袋⑤5個⑥かわぐちっ子荒川クラブ

## 25 (株)ファミリーマート

戸田橋緑地(板橋区)／船山 紀幸



ファミリーマートでは「ファミリーマートらしさ推進活動」を通じて、お客様に「気軽にこころの豊かさを」提供する会社を目指しております。荒川クリーンエイドに参加して、今年で6年になりますが、毎年同じ会場で実施しております。小売業の弊社としては、やはり買物袋のゴミの多さに心が痛くなりましたが、このような清掃活動により、少しでもゴミを減らす事が社会に貢献していると実感することができると思います。

①10/20②23(1)人③8(1/3/4)袋④2(1/1)袋⑤2個

## 26,90 (株)かんぽ生命保険

笹目橋下流(板橋区)・木根川橋周辺(墨田区)／田村 政一

5月は墨田区の木根川橋周辺で実施。参加者からは「前回(昨年12月)と同じ場所なのにゴミが多くて驚いた」「河川敷が目に見えて綺麗になって良かった」などの感想。

10月は笹目橋下流で実施。今回は、タイヤなどの粗大ゴミが多く見つかり、初めて参加した人はとても驚いていました。今後も、地域社会への貢献と社員の環境意識向上に取り組んでいきたいと思います。

②6①10/14②33(1)人③65(34/5/26)袋④27(8/19)袋⑤47個

②9①5/13②9人③18(11/4/3)袋⑤7個

## 27 日本工営(株)

戸田橋上流(板橋区)／塩見 真矢

7月7日(土)、東京都板橋区の荒川戸田橋緑地において、荒川クリーンエイドを実施しました。当日は、社員とその家族をあわせて25人が参加しました。参加者は、燃やすゴミ7袋、燃やさないゴミ2袋、ペットボトル3袋の計12袋と拿の粗大ゴミを回収しました。清掃の後は、バーベキューを行い、手作りのローストビーフや鶏の丸焼きを食べ、大いに盛り上がりました。

①7/7②25(8)人③12(7/2/3)袋⑤1個

## 28 板橋グローブクラブ

戸田緑地草地広場(板橋区)／鈴木敏祥



板橋グローブクラブは、板橋区内の小中学生が集まって環境に関する活動をしているクラブです。自然観察や環境実験、リサイクル工作、エコクッキング等を通して環境について学んでいます。クリーンエイドではタバコの吸殻が目立ち、全体で一番多かったゴミでした。その他には草木の植え込みにゴミがあつたりし、環境とマナーを考える良いきっかけになりました。

①11/10②20(14)人③3(1/1/1)袋④1(0/1)袋

## 29,30,31 板橋水辺を楽しむ会、いたばし野鳥クラブ、板橋区みどりと公園課

板橋生物生態園(板橋区)／梅村 松秀、栗林 菊夫



4月は、1週間前の火事で焼けしまった自然地のゴミを拾いました。10月は、荒川下流河川事務所岩淵出張所より3名の参加がありましたので、本流の粗大ゴミを収集していただきました。またホームレス跡のゴミを運び出しましたので、昨年の春より粗大ゴミが増えました。反対に夏の日照りで上流からの漂着ゴミは減ったように思います。中国留学生3名1組と、その他3~4名で1チームを作りゴミ拾いをしてとても良い交流となりました。

②9①4/15②30人③21(10/8/3)袋⑤17個

③0①8/19②52(20)人③3(1/1/1)袋

③1①10/27②58(8)人③26(12/10/4)袋⑤39個

## 33~41 北区水辺の会

北区・子どもの水辺(北区)／太田桐 正吾



参加者からは以下のような感想をいただきました。一見ただの草むらや、川べりに見えても、水位の変化により、流れつき、そこにとどまってしまうゴミの量が、大小問わず多く存在していることを実感することが出来たと思います。また、流れについて間もないものから、流れつき時がたつことで、土の中に埋もれてしまっているゴミが見受けられ、普段からの清掃活動の必要性について、改めて考えさせられました。ビニール類が多いように感じました。缶とかペットボトルなどはポイ捨てされたもので、靴とか衣類が落ちているのは不思議に思った。電池がまとめて落ちていたのが気になりました。

③①5/19②53(3)人③17袋④5個⑥クリーンキーパー赤羽  
④①6/16 雨天中止 ⑤①7/21②42(20)人③7袋⑤1個  
⑥①7/22②54(20)人③20袋⑥(株)エクシング  
⑦①8/18②10人③14袋⑤2個 ⑧①9/15②10人③8袋④2(0/2)袋  
⑨①10/20②13人③25袋⑤7個  
⑩①11/17②10人③18袋④2(2/0)袋 ⑪①12/15②11人③21袋

## 42 大正大学 環境サークルsmile

新荒川大橋上流(北区)／佐々木 大和



でも実施していこうと考えています。  
①7/1②9人③12袋⑤2個

大正大学環境サークルsmileは大正大学内で有志が集まり結成したサークルです。環境や自然を楽しみ、触れ合うことが目的です。清掃活動は簡単かつ手軽にできるので荒川以外の場所

市民団体 活動体 企業 学校  
①実施日②参加人数(子ども人数)③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)④小ゴミ袋数(びん/缶)⑤粗大ゴミ数⑥参加団体



いたばし野鳥クラブ  
栗林 菊夫様

板橋生物生態園で今年は3回荒川クリーンエイドを実施しました。8月は板橋区のボランティア講座の一環として区内の親子とともにゴミ拾いと外来植物の除草を行いました。3回の活動ともに中国人留学生も参加してくれました。留学生たちは、一般参加者や協力いただいた団体メンバーと一緒に活動してもらいました。

ゴミ拾いの後には自然観察会も実施。活動後には留学生が日本語で自己紹介し、日本の子どもたちが感想を発表するなど、子どもたちと交流をしながら日本語を勉強する機会にもなったようで喜んでくれました。

荒川クリーンエイドは、いたばし野鳥クラブの会員ばかりでなく、区内の様々な団体がボランティア活動を行っており、協力の輪が広がっています。ゴミ拾いを通じて、地域の人たちが荒川に親しむ機会が増えていくよう活動を継続していきたいと思っています。

## 43 北区立岩淵小学校

北区・子どもの水辺(北区)／西 由香



岩淵小学校は荒川のすぐ近くにあり、荒川をフィールドにした環境学習を進めてきました。荒川清掃はその一環で例年春・秋の2回行われており、全校児童で荒川の美化活動をしています。今回は初めてゴミの種類を数えながら拾いましたが、どの子も一生懸命に取り組んでいました。ゴミを拾うだけでも価値があり、更に川の環境を良くしていくための学習にも関連していく、とても有意義な活動だと思いました。

①10/11②86(79)人③14(5/5/4)袋④9(4/5)袋

## 44 北区水辺クラブ

北区・子どもの水辺(北区)／松下 正義

北区・子どもの水辺を主な活動場所として、北区水辺の会の妹分という格好で、水辺の自然地の維持を目的に調査観察に協力してまいりました。管理面にまで手を広げるには今の会員数ではとても無理ですが、水辺の自然を相手に、その良さを知っていただくために今後とも、微力ではありますが、水辺の楽校にも登録された「北区・子どもの水辺」を紹介していく所存です。毎月第2土曜日の午前10時～12時が定例活動日。

①10/13②4人③2(0/1/1)袋④2(1/1)袋

## 45 北区

荒川岩淵閑緑地(北区)／中根 正一



当日は抜けるような晴天、まさにクリーンエイド日和でした。環境意識が高まり、クリーンエイド活動が定着する中で、ゴミの数は着実に減少している反面、注射器や傘、工事用の資材といった危険で、河川とはおおよそ縁の無い物まで捨てられていることに危機感と憤りを感じます。清掃活動と並行して河川を利用するもののモラルの向上をクリーンエイド活動を通して啓発していく必要があることを痛感しました。

①10/21②300(30)人③111(49/38/24)袋④37(27/10)袋⑤11個

市民団体 活動体 企業 学校  
①実施日②参加人数(子ども人数)③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)④小ゴミ袋数(びん/缶)⑤粗大ゴミ数⑥参加団体

## 46,47 ポーイスカウト東京連盟 城北地区 北第11団

赤羽岩淵水門広場(北区)／渡辺 英敏、長坂 養一



ゴミを拾う人はすばらしい人だと言う人あり。私たちポーイスカウトは、もう一段高い目的でこのクリーンエイドに奉仕しております。それは、誰が捨てたかわからないゴミを拾うことを喜んでやっているものは少ないです。だからこのいやなことを体験してもらい、このいやなことをやらなくて済むよう、「ゴミを拾う人からゴミを捨てない人に」を目指しています。

⑥①6/24②60人③9(3/3/3)袋  
⑦①9/23②18(11)人③3(1/1/1)袋④2(1/1)袋

## 48 (株)藤商事

扇大橋上流(足立区)／山下 寛



昨年は雨天の為中止になりましたが、今年は雨が降る前に実施できました。橋の下を中心ゴミ拾いしましたが朝の雨で足元が少し悪く、効率が悪かったです。40数袋のゴミを集積できました。思った以上にゴミがあり、街はきれいにしていきたいです。

①12/1②52(4)人③35(22/7/6)袋④12(0/12)袋⑤1個

## 49,50 尾久の原愛好会

扇大橋下流(足立区)／金沢 寛



④①6/3②10人③8(4/2/2)袋  
⑤①10/28 雨天中止

## 51,57 荒川区教育委員会社会体育課

扇大橋下流少年運動場(足立区)／白石 政昭



一年を通じグラウンドを利用している、少年野球連盟、サッカー協会、軟式野球連盟の方々と一緒に、いつも使っているグラウンドのゴミ拾いを行っています。タバコの吸い殻の多さに参加者もびっくりしていました。

⑤①11/4②530(400)人③31(22/8/1)袋⑤2個

⑥①11/4②20人

## 52 (株)ガリバーインターナショナル

西新井橋上流(足立区)／丹羽 浄司



昨年に引き続き、新入社員研修の一環として活動を実施しました。水際には、相変わらずゴミがたくさん散在していて、とてもやりがいのある活動となりました。新入社員たちは、チームで役割を持ち活動に取り組みました。ゴミ拾いの後には、ゴミ問題解決に向けたワークショップを行い、チーム内で活発な意見交換をするとともに団結も強みました。ゴミ拾いの後には、ゴミ問題解決に向けたワークショップを行い、チーム内で活発な意見交換をするとともに団結も強みました。

①4/24②166人③170(92/43/35)袋④44個

## 53 情報労連東京都協議会、 NTT労組東京グループ連絡協議会

西新井橋上流(足立区)／梅田 貴史



環境保護活動に対する一体感の醸成や社会アピールを目的として、例年に引き続きNTT労組東京グループ連絡協議会と共に、情報労連の明日Earth活動(平和活動、社会貢献活動などを総称するキャッチフレーズ)を5月26日(土)「全国環境一斉労働行動」日にあわせて実施いたしました。漂着ゴミが多くあり、良い環境ではないのに、カニや小魚などが多く生息していることに関心を持ちました。

①5/26②247(16)人③204(105/50/49)袋④33個

## 54 (株)シミズ・ビルライフケア株会

西新井橋上流(足立区)／盛田 和雄



SBLCボランティアチーム「株会」は今回誰もが参加できる活動として荒川クリーンエイドでの清掃活動を提案し、社長を筆頭に若手社員、ご家族での参加含め約50名での参加となりました。当日は気温34℃の中、樹木、雑草を掻い潜り、こんなゴミもあるのかといったゴミも含めたくさん拾いました。今後いかに河川からゴミを減らせるかといった課題もありますが、参加者全員が仕事を味わえない達成感に笑顔がにじみ「荒川が好きになりました」社長談。

①8/25②51(6)人③15(11/3/1)袋④51個

## 55 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)

西新井橋上流(足立区)／三浦 哲



日本ケンタッキー・フライド・チキンとして荒川クリーンエイド団体会員となり今年で3回目の実施となりました。今回参加者の3割が初めて参加される方々でした。河川敷のゴミ散乱状況の実態に驚くと共に、自然環境保護の重要性を改めて実感していました。地域規模からみると小さな活動ですが今後も同様のクリーン活動を継続していくつもりです。

①9/28②15(1)人③10(3/3/4)袋④2(1/1)袋

## 56 SMCシビルテクノス(株)

西新井橋上流(足立区) / 初村 清一



我々単独で行うのは今回で2回目。多少は皆前回体験しているため当初の荒川クリーンエイドの趣旨はよく理解してもらっているようでした。今回我々の活動エリアには不法野宿者が2か所もおられ当初立ち入りがたい雰囲気もありましたが、意を決して作業を行いました。こういう場所は若い人たちの多い団体さんはできないかと思われますが、きちんとご挨拶してお話しすればきれいになるので感謝されます。社会のお役に立てるこだと思えば何でもありません。

①10/27②10人③16(5/9/2)袋⑤1個

## 58 (株)日立ビルシステム

千住新橋上流(足立区) / 高橋 円



昨年まで3年連続で雨天の為に中止でしたが、今年は天候に恵まれ、4年ぶりに開催できました。グループ会社の方も含めて112名が参加し、回収した散乱ゴミの量は205kg「70袋」と、重量では4年前の倍近くでした。当日は川の水位が低く、水際に溜まったゴミを多く回収できたことが大きな要因です。短い時間ではありましたが、ゴミ拾いを通じて自然と触れあいながら環境を考える良い機会となりました。来年も参加します。

①10/27②112(12)人③58(20/23/15)袋④12(6/6)袋⑤14個

## 59 台東区教育委員会

千住新橋上流(足立区) / 栗山 大



今回も、台東区少年軟式野球連盟及び少年サッカー連盟のご協力のもと、荒川クリーンエイドを実施することができました。クリーンエイドを通して、こどもたちは自然環境を大切にする思いをより一層強められた様子で、とても有意義な活動となりました。

①10/28②60(50)人③3(1/1/1)袋

## 62 足立区社会福祉協議会 総合ボランティアセンター

千住新橋周辺(足立区) / 桑原 清美



足立区総合ボランティアセンターでは、ボランティアの一歩を踏み出せるようなボランティアスクール(講座)を行っています。今回は環境ボランティアの紹介を兼ね、クリーンエイドを行いました。大人の背丈もあるヨシ原の中に入ると、多くのゴミが散乱しており、すでに埋まって取り出せないゴミも多くありました。参加者からは「様々なゴミが落ちていて驚いた」「また参加したい」という感想が寄せられました。

①9/15②14人③14(9/2/3)袋④4(2/2)袋⑤1個

## 63 三井住友海上プライマリーライフ(株)

千住新橋下流(足立区) / 青地 理絵



10月27日(土)、荒川クリーンエイドの活動に参加させていただき、荒川河川敷にてゴミ拾いを実施しました。この活動は年に一度実施していますが、2009年に開始して今年で4回目となります。当日は、多くの役職員とその家族が参加し、約64袋のゴミを回収しました。中にはガラスの破片や大きな鉄くずなども含まれており、河川敷の美化と環境保全の大切さをあらためて認識しました。

①10/27②65(10)人③60(37/20/3)袋④4(2/2)袋⑤3個

## 65 荒川区立大門小学校

扇大橋周辺(足立区) / 菊崎 裕子



「100年後の荒川を考えよう」これが、大門小4年生の総合的な学習の時間「荒川探検隊」のテーマです。

100年前の荒川から学ぶ中で、今の荒川をもっときれいにしたいとの気持ちがうまれ、クリーンエイドを行いました。子どもたちはゴミ拾い調査を心から楽しみました。

○泳ごうよ 鳥や魚と いっしょにね  
○ここにはね 生き物いっぱい 暮らしてる

水質がよく、人々の集う荒川を願って、学習は続きます。

①11/13②52(49)人③18(7/3/8)袋④11(2/9)袋⑤8個

## 66 足立区本木ワンド・水辺の会

西新井橋上流(足立区) / 三井 元子



「足立区本木・水辺の会」として、「本木ワンド」を担当地域として登録の上、現地清掃活動を実施しました。活動は①区占有域(国側)附近、②ワンド「水辺」へ繋がる中央の地域、③ひょうたん池の内部および周辺、④区占有域通路及び周辺で行いました。活動終了後に今後の維持活動(草刈等)に関して、フリートーリングを行いました。

①11/4②5人③65(20/35/10)袋④2袋⑤5個

## 67 足立成和信用金庫

千住新橋緑地(足立区) / 斎藤 貴子



数年前と比較するとゴミの数も年々減少し、粗大ゴミも少なくなり、きれいになっていると感じた。タバコの吸い殻と花火が圧倒的に多く、マナーの呼びかけが必要ではないかと思う。

①9/8②228(9)人  
③11(4/4/3)袋④6(1/5)袋

市民団体	自治体
企業	学校
①実施日	②参加人数(子ども人数)
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)	④小ゴミ袋数(びん/缶)
⑤粗大ゴミ数	⑥参加団体

## 68 足立区、足立区荒川ビターセンター

千住新橋緑地わんど広場(足立区) / 長島 章



回収した資源ゴミであるペットボトルは汚れがひどくリサイクルできないため、可燃ゴミとして処理してしまうのが残念である。荒天のため3年ぶりの開催になりましたが、今年は天気にも恵まれ、200人を超す参加者があり、大盛況に終わりました。

①11/4②217(117)人③74(55/7/12)袋④8(1/7)袋⑤2個  
⑥東京城北ライオンズクラブ

## 69 あらかわエコフレンド

隅田川白鬚橋上流(荒川区) / 押川 賢次郎



隅田川では荒川のような河川敷がなく、スーパー堤防のゴミを拾うか、橋の下の防止柵内に投げ捨てられたゴミを拾うしかありません。テラスにはヨシの植帯が造成されたところがありますが、この根源に来たゴミが散乱しています。この植帯は立ち入り禁止区域で、中のゴミは拾えません。今回は橋の下の空間に投げ込まれたゴミを拾いました。中身はほとんど近くのコンビニで買った食料とペットボトルでした。

①10/21②13(1)人③11(10/0/1)袋④2(1/1)袋⑤3個

## 72,104 (一財)アールビーズ スポーツ財団

堀切水辺公園(葛飾区)・船堀橋周辺(江戸川区) / 柴田 光

「荒川30K秋大会」の応援者、サブイベントの「キッズラン」に参加した子どもたちやそのご家族、ボランティアの方々でゴミを拾いました。使い捨てられた生活用品を中心に様々なものが捨てられていました。昨年に比べてゴミの数が少なくなったように感じました。実際のマラソン大会と同時に開催することで、ランナーの方々に清掃活動について考えていただくきっかけにもなります。弊財団は事業内容の一つに「市民スポーツイベントにおける環境保護活動及び支援」を掲げております。引き続き清掃活動をしていきたいと考えております。

⑦②①10/13②10(3)人③4(2/1/1)袋

⑩①1/21 雨天中止

## 74 あらかわミズガキ隊

四ツ木橋下流(葛飾区) / 橋本 浩基

毎年、中川中学校さんが、学校ぐるみで参加してくれています。今年は学校行事としての参加となりました。生徒の感想も、最初のころは「ゴミが多くてびっくりした」というような、荒川の水辺のゴミの現状を初めて知った、そんな感想でしたが、最近は「ゴミ拾いが楽しかった」「荒川からゴミをなくしたい、またゴミ拾いをやりたい」と、率先してクリーンエイドをやりたいという気持ちに変わっていました。荒川がきれいになることももちろんですが、生徒の意識が変わってきたことが、とても嬉しい変化です。

①4/21②230(199)人③166(51/68/4)袋④22個⑥葛飾区

## 75 日本クラフトフーズ(株)

新四ツ木橋下流(葛飾区) / 真下 幸恵



今年で3回目となる今回の活動には、約40名の社員が参加し、新四ツ木橋周辺の清掃活動と自生する外来種の除草を行いました。河川敷にはさまざまな種類のゴミが散乱しており、数えることでさらにその多さを実感しました。一方で、自分たちが出している生活ゴミの環境への影響をあらためて考える良い機会となりました。参加者一人ひとりの環境保全への意識が高まった一日。この日だけではなく、継続して取り組んでいくことが大切だと感じました。

①10/3②37人③123(48/32/43)袋④22個

## 78,79 (株)資生堂

木根川橋周辺(葛飾区) / 欧米営業部 前川 哲平

木根川橋下流(葛飾区) / 山崎 功治

この度は、会社の創業140周年に当り「社会に恩返しを」ということで取組んでいる未来椿活動の一環として参加させていただきました。実際に多量のゴミを目の前にして、参加者それぞれが生活者として企業人として、そのありかたや姿勢を改めて考え直す意味ある活動になりました。

⑧①7/11②5人③13(11/1/1)袋

⑨①10/13②125人③217(98/51/68)袋④33個

## 80 (一社)東京損害保険代理業協会

平井大橋上流(葛飾区)／武舎 利幸



東京損害保険代理業協会と申します。10月13日(土)に、9回目のクリーンエイドを実施しました。昨年は荒天でしたが、今年は絶好のクリーンエイド日和で、天気に比例するかのように参加者も54名を数え、一昨年に次ぐ多くの会員家族に集まっていました。今年は、初めての参加者(特に、家族連れ)が多く、「社会貢献活動とリクリエーションを兼ねた行事」という思いを、あらためて実感できるクリーンエイドでもありました。

①10/13②54(7)人③47(14/19/14)袋

## 81,82 (株)エックスワン

四ツ木橋上流(墨田区)／松本 龍詞



私たちX-oneはエコが呼ばれる以前から創業して25周年を迎えました。人にやさしい、環境に優しい商品づくりを心掛けている会社です。今回8回目の活動になりますが、毎回ペットボトルや容器のゴミを見るたびに、メーカーとしての使命を感じています。商品容器をバウチ化したり簡素化して会員の方にお届けしていますが、更に「ゴミを減らすこと」を念頭に置いて活動しようと思っています。

①⑤/19②57人③78(41/21/16)袋④32個 ②①11/17 雨天中止

## 83 墨田区

八広野球場一緑地競技場(墨田区)／佐藤 智昭



タバコの吸い殻が大量にあった。トングがグループに一個あったら草の奥の方とか取りやすかったと思います。

①10/27②100(61)人  
③42(24/18/0)袋④9個  
⑥アサヒグループホールディングス(株)

## 84,85,86,107 ブルームバーグL.P.

京成押上線(墨田区)・小松川自然地(江戸川区)／今野 育子



ブルームバーグの社会貢献プログラムは当社の企業文化の中核となっており、世界202ヶ所で慈善事業や非営利団体の支援をしています。日本では多岐にわたる社会貢献プログラムの一環として、2008年より荒川クリーンエイド・フォーラムとともに荒川清掃を年4回実施していますが、活動の度に参加者一人ひとりが環境について考え、学ぶ機会を得ています。今後も継続して活動を行い、自然環境保全に貢献していきたいと考えています。

④①4/18②14人③38(27/3/8)袋④6個  
⑤①10/6②11人③21(13/4/4)袋④3個  
⑥①11/9②15人③38(30/4/4)袋④26個  
⑦①8/26②11(1)人③15(10/2/3)袋④3個

## 87 (株)チームビルディングジャパン

京成押上線(墨田区)／河村 甚



チームビルディングと河川敷でのゴミ拾いを組み合わせたらどうなるかということでプログラムを実施しました。より環境に悪いゴミのランキングをチームで考え、複数チームで点数を競い合ってゴミ拾いをしました。各チームの戦略も様々で、取り組むだけでも楽しく感じました。また、自分たちで考える時間があったり、得点配分の理由をきくことで、どんなゴミが、環境にどんな悪影響を与えててしまうのかなど、より納得して理解することができました。

①10/13②17(2)人③19(11/3/5)袋④4個

## 92 小松川信用金庫

平井大橋上流(江戸川区)／堀越 康



今回も前回と同じ場所を清掃しました。ゴミの種類は、ペットボトルや飲料缶、タバコのすいがらが特に多く、ゴミを持ち帰ることをしない方が多いと思いました。どうしたらゴミを減らせるのか。一人ひとりがちょっとした心づかいを持てば、荒川クリーンエイドに参加するたびに強く思います。今後も参加者を集め、一人でも多くの方に、ちょっとした心づかいの和を広げていけるよう積極的に参加していきたいと思います。

①6/2②125(5)人③54(24/15/15)袋④10個

## 97 川の手ファンクラブ

下平井水辺の楽校(江戸川区)／高山 亮



東日本大震災のボランティアバスツアー「東京と岩手をつなごう」で知り合った仲間などと実施。facebookを通じて日常の話題や趣味のこと、ボランティアに関するなどを発信したりコメントしたりという形で繋がっている仲です。4月にゴミを拾ったばかりという場所にも拘わらず、大量のゴミ、テレビやガスボンベなど、川を流れてきたとは思いがたいゴミもみられたことにやはり驚きました。身近な荒川で実際に自分の体を使って、ゴミを回収の作業をすることで、環境を大切にすること、ゴミの捨て方などを考えるきっかけになりました。

①7/8②7(1)人③14(9/2/3)袋④18個

## 88 (一社)建築ビジョン

京成押上線周辺(墨田区)／山田 義博



①10/27②16人  
③33(20/6/7)袋

## 93 ローソングループ

平井大橋上流(江戸川区)／樋口 彰吾



今回で18回目の活動となりました。当日は、加盟店やローソングループ各社の社員や家族など108人が活動に参加しました。90分間の活動で散乱ゴミ64袋と粗大ゴミ14点を回収しました。また、清掃活動と一緒に荒川に関するクイズも行い、参加者に楽しみながら学んでもらいました。荒川の河川敷は一見きれいで見えますが、まだ捨てられているゴミが多くあり、清掃活動の継続が必要です。今後もローソンは、清掃ボランティア活動を実施していきます。

①11/25②108(27)人③64(31/21/12)袋④14個

## 89 (株)ユニック

京成押上線周辺(墨田区)／藤本 由佳



当日は、好天に恵まれ総勢21名で無事に清掃活動を実施することが出来ました。参加者も共通の目的に対してコミュニケーションを取り達成した充実感を味わえたみたいです。この活動は、地域貢献・環境美化に加え、社員育成にも大変効果があるので、今後も継続していきたいと思っています。

①11/25②21(4)人③33(26/4/3)袋④4(2/2)袋

## 95,96 下平井水辺の楽校、三井ボランティアネットワーク事業団

下平井水辺の楽校(江戸川区)／中嶋 美南子



平成7年、国土交通省の協力で「子どもが水辺で楽しく安全に自然観察をしたり遊んだりできる場所」として造されました。毎月第二日曜日に、近隣の親子などが参加して、干潟遊びや魚とり、Eボート乗りなどを楽しんでいます。はじめは毎回ゴミ拾いからでした。干潟にガラスの破片が多数あり、拾わないと危険でした。たくさんの人の努力でゴミはかなり減りました。上流から流れ着いた大きな柳に縄をつけてみんなで引っ張り上げたこともあります。そんなことも楽しい活動のひとつです。

⑤①4/8②39(9)人③37(23/7/7)袋④16個  
⑥①10/28②58(13)人③77(50/19/8)袋④48個

## 91 松山油脂(株)

木根川橋周辺(墨田区)／杉崎 広信



当社は墨田区にある会社で、地域貢献活動の一環として荒川クリーンエイドに参加しています。昨年は悪天候のため中止となってしましましたが、今年は参加できてよかったです。

従業員の多くの感想ですが、年々荒川のゴミが減っていると実感しています。このままきれいな荒川に戻ることを願っています。

①10/13②53(1)人③53(30/14/9)袋④2個

## 99 江戸川区立平井東小学校

下平井水辺の楽校(江戸川区)／有田 英徳



荒川クリーンエイドは、きれいに助けるということだったので、頑張って拾いたいと思います。私たちの予想では、使い捨てライターが多いと思っていましたが、なんと発泡スチロールが137個ありました。よく見ていると、トカゲやコオロギ、カニ、いろいろな生物がいました。その自然を守るために荒川をきれいにしたいです。

①10/22②70(60)人③15(9/5/1)袋④4個

## 100 小松川平井連合町会

木下川排水機場～ロックゲート(江戸川区)／谷川 貞夫

①11/11②531(240)人



## 101,126,127

### JAMBO International Center

葛西橋上流(江戸川区) / ディビッド ハウェンスタイル



ジャンボインターナショナルは、東京を中心とした国際ボランティア団体です。いつもながら予想以上のゴミ量に驚きます。同じ場所を前回拾った筈にも拘わらず投棄されたゴミは大量にあります。ペットボトル、缶ジュース／缶ビールの投棄が圧倒的に多い。小中学校の授業の一部にゴミ拾いをする機会があれば提案していただきたいです。ゴミ拾いは大勢でやると成果が上がります。「荒川クリーンエイドの日」を設けて上流から下流まで一齊にやるゴミ拾いがあると良いです。

①11/13②100(1)人③82(44/16/22)袋⑤9個⑥日本野鳥の会東京  
⑦葛西橋下流(江戸川区)①7/3②3人③21(6/4/11)袋⑤6個  
⑧葛西橋周辺(江戸川区)①11/25②12人③50(25/7/18)袋⑤10個

## 128 (株)三井住友フィナンシャルグループ

葛西橋下流(江戸川区) / 末廣 孝信



これまでに、三井住友銀行、S MBC日興証券など、それぞれ企業単独では開催したことがありました。今回は三井住友フィナンシャルグループとして、グループ企業の社員約250名が一緒に清掃活動に取り組みました。初めて参加する人も多く、普段何気なく目についていた河川敷にたくさんのゴミが散乱していた事に驚くと共に、今後、生活の中で各人がなるべくゴミを出さないよう気を配っていきたいとの声が多く寄せられました。

①11/4②260(20)人③236(109/52/75)袋⑤37個

## 129 えどがわエコセンター

葛西海浜公園東なぎさ(江戸川区) / 中嶋 美南子



NPO法人えどがわエコセンター自然共生社会づくり委員会では構成メンバーの葛西東渚鳥類園友の会が中心となり、東なぎさのクリーンエイドと自然調査、観察を毎年春に実施している。11月に行われる「大クリーン作戦」と合わせて年2回の清掃活動によって、ゴミも少なくなり、めずらしい野鳥も飛来する生物たちの楽園となっている。3万羽を超えるスズガモの飛来などもあり、ラムサール条約指定の湿地となるよう努力している。

①7/7②54(2)人③35(15/5/15)袋⑤43個⑥葛西東渚・鳥類園友の会

## 130

### 都漁連内湾釣漁協議会、葛西東渚・鳥類園友の会

葛西海浜公園東なぎさ(江戸川区) / 飯田 陳也



漂着ゴミがヨシ原を超えて内側の砂地に打ち上げられており、そこを中心にたくさんの散乱ゴミを拾った。特にペットボトルが多く、底生生物の調査で、多種多様な生き物が確認され、東なぎさが岩で囲まれた湾内に砂地の干渉と泥地のヨシ原など変化に富んだ環境が整ったことにより、生物多様性が豊かになっていることを示している。今後もゴミ拾いを続けこの環境を守っていくことが求められる。

①11/13②100(1)人③82(44/16/22)袋⑤9個⑥日本野鳥の会東京

## 131~139 西なぎさ発:東京里海エイド

葛西海浜公園 西なぎさ(江戸川区) / 橋爪 廉介



3月から11月まで毎月活動しています。7月は、台風4号と梅雨時期の河川の増水による影響の名残で、たくさんの細かいゴミが漂着していました。熱心に細かい漂着ゴミまでをも収集していただく参加が多く、終了時間を30分ほどオーバーしてしまうほどでした。運よく気温が意外と低く蒸し暑くなかった点も長い時間活動ができた理由です。お陰様で西なぎさはかなりキレイになりました。またコアジサシが身近に渚で捕食したり2、3日前に誕生した雛の様子も観察できました。一般市民の参加数が若干増えてきました。嬉しいことです。企業からも常連で参加いただいている。クリーンアップ中に野鳥観察会と水生生物の観察を実施しました。

①13②33(6)人③14袋④21②31(1)人③23袋⑤1個  
⑤15/19②54(9)人③26袋④4個⑥16/17②21(4)人③8袋⑤2個  
⑦21②46(7)人③21袋④7個⑧8/18雨天中止  
⑨15/248(5)人③22袋④8個  
⑩10/20②110(6)人③41袋④5個  
⑪11/17②56(1)人③4袋④2個

## 140 (株)ダイエー

旧中川東大島駅付近(江戸川区) / 小野 佐久良



05年より3社合同にてクリーンを実施し、今年度は子ども16名を含む合計113名と多くの方のご参加いただけました。一見きれいな河川敷でしたが、探してみると物陰や草陰など、直ぐには見つからない様なところにゴミは隠っていました。清掃終了後にはきれいになった河川敷を見ながらお弁当を食べ、皆さんに清掃の重要性と気持ち良さを同時に感じていただける1日となりました。

①10/27②113(16)人③13(8/4/1)袋④4個  
⑤セディナ、丸紅(株)

## 141

### 江東区土木部水辺と緑の課

葛西橋下流(江東区) / 仁平 剛男



天候にも恵まれ、とても気持ちよくクリーンエイドを実施できました。ゴミは釣り人がその場で捨てていた物や、上流から流れている物など多種多様でした。隣接する公園側のゴミは少なかったのですが、絶え間なく流れ続ける荒川沿いはゴミが溜まりやすく、ほとんど川沿いを中心とした活動になりました。今後も区民の皆様とともに、環境保全活動に力を入れていきたいです。

①10/27②26人③14(8/4/2)袋④1(0/1)袋⑤1個

## 144~146

### 江東エコリーダーの会

新砂干潟(江東区) / 阿部 美和

寒い中、子どもたちがきちんと拾っていました。生きものに関心のある子どもたちだからこそかもしれません。

④①5/19②18人③14(8/6/0)袋④3個

⑤①7/21②53(20)人③25袋

⑥①12/2②20(5)人③33(13/15/5)袋④7袋⑤9個

## 60,61

### (NPO)荒川クリーンエイド・フォーラム

千住新橋周辺(足立区) / 佐藤 正兵

⑥①9/8②27(2)人③21(13/3/5)袋④8(2/6)袋⑤10個

⑥①12/1②74(3)人③102(54/16/32)袋④32(22/10)袋⑤22個

■以下は、雨天中止、または2013年1月以降に延期(①実施予定日)

## 11

### (NPO)荒川の自然を守る会

三ツ又沼ビオトープ(上尾市) / 菅間 宏子 ①10/7

## 32 東京都立桐ヶ丘高等学校

新荒川大橋右岸(北区) / 沖山 栄一 ①11/6

## 64 足立学園中学校

堀切橋~千住新橋(足立区) / 高橋 弘和 ①6/22

## 76 日本メドトロニック(株)

木根川橋周辺左岸(葛飾区) / 横田 三奈歌 ①6/9

## 77 リコーテクノシステムズ(株)

木根川橋周辺左岸(葛飾区) / 大川 鉄雄 ①11/17

## 94 葛飾区立小松南小学校

中土手五色池(江戸川区) / 矢尾 厚一郎 ①3/6

## 117 キャプティグループ

都営新宿線下流(江戸川区) / 坂本 寿男 ①2/25

## 143

### りそな銀行 首都圏地域

清砂大橋下流(江東区) / 三浦 貞子



毎年恒例行事として5回目を迎える。参加者は年々増え続け今年は840人となりました。気持ち良い秋晴れの下皆が一つになり楽しく活動することができました。プラやボリなど自然界で分解されない物の多さに驚いたという感想も多く、限られた時間の中でも、あらためて環境を意識する貴重な体験となりました。こうした意識や行動で地元に貢献できる企業であり続けたいと考えます。

①11/10②841(43)人③106(39/52/15)袋④41(11/30)袋⑤40個



株式会社三井住友  
フィナンシャルグループ  
グループCSR室長

中村 研一様

三井住友フィナンシャルグループは、「SMFGクリーンアップデー」として11月4日に荒川・葛西橋より下流域で清掃活動に参加させて頂きました。

当日はすっきり晴れ上がった秋空の下、グループ各社の役職員とその家族も含め総勢250名を超えるメンバーが、約1.2Kmにわたって河川敷のゴミ収集を行いました。普段は接することのない他社メンバーとのチーム編成という初の試みで、最初は戸惑いましたが、次第に会話も増え笑顔が溢れる楽しい活動となりました。

最終的には1人当たり1袋相当のゴミを収集、それらの分析も行ったことで、参加者からは「やってみたら予想以上に面白かった」という声が多数上がっていました。荒川クリーンエイド・フォーラムの皆さんのおかげで、素晴らしい活動となつたことに、厚く御礼申し上げます。

当社グループ一体として社会貢献活動により積極的に取り組むべく、来年も引き続き荒川クリーンアップを行いたいと考えています。

市民団体  
①実施日  
自治体  
②参加人数(子ども人数)  
企業  
③大ゴミ袋数(可燃/不燃/ペットボトル)  
学校  
④小ゴミ袋数(びん/缶)  
⑤粗大ゴミ数  
⑥参加団体

# 生物多様性の保全



## 荒川から広がる都市の自然 新しい公共を多様な主体と創造する

「里川の創造」と「絶滅危惧種の復活」。

私たちが本格始動させた二つの事業は2012年、大きな飛躍を遂げることができました。

二つの事業に共通する基本理念は、「既存の公ではない、新しい公共のモデルの創造」。

今、荒川下流では、市民の新しい公的河川管理が制度化されようとしています。

## 東京らしい里川を目指す「里川創造プロジェクト」

東京らしい里川の創造を目指し、里山にちなんだ「里川」と称して、  
自然地の維持管理・利用を推進し、江戸川区、足立区の自然地で活動を展開しました。

### 小松川自然地・里川プロジェクト【江戸川区】

江東区との区境に位置し、川沿い1.1kmに及ぶ小松川自然地。

かつてのコンクリート護岸から、2008年に見事に縁あふれる自然護岸に生まれ変わり、  
様々な活動が行われるに至った貴重な自然地です。



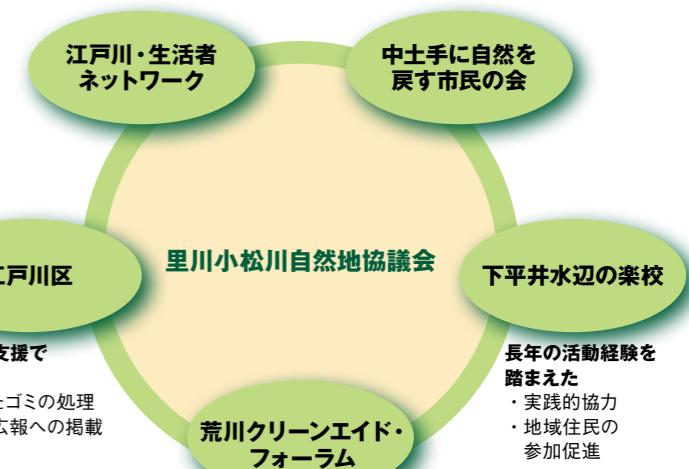
### 地元5団体で里川小松川自然地協議会を結成

荒川クリーンエイド・フォーラムは、  
江戸川区ほか地域の市民団体と協議会  
を結成し、管理行政主体である荒川下  
流河川事務所とアダプト制度の導入を  
提案する事業を展開しました。

#### ◆アダプト制度とは

アダプト制度とは、行政が、特定  
の公共財(道路、公園、河川など)  
について、市民や民間業者と定期  
的に美化活動を行うよう契約する  
制度。

#### ■里川小松川自然地協議会の構成





## 環境教育の推進

次世代の育成のために  
知って 学んで 楽しんで



教育は人や組織を創り、可能性を最大限に引き出すことではないでしょうか。  
荒川クリーンエイド・フォーラムでは、子どもと新入社員に焦点を当て、  
実体験から得られる学び、そこから発展する行動、  
そして、仲間を意識するチームビルディングや多様性を重んじるダイバーシティにつながることをお手伝いしています。

## 社員研修に荒川クリーンエイドを活用

人事部門と社会貢献を所管するCSR部門が連携し、企業の社員研修を企画立案し、自然環境と向かい合っているNPOと協働する事例が増えてきています。

当初、新入社員研修においては、レクリエーションによる社員間の懇親を目的に依頼されるケースが多か

ったものですが、近年は、人事部門の目指すレベルに牽引され、当該研修に求められる内容もレベルが高くなっています。私たちもそれに応え、プログラムのブラッシュアップを図ってきました。

### ■企業ニーズと荒川クリーンエイド・フォーラムの研修のマッチング

#### 企業ニーズ

1. 目標や目的を設定し、実現するための計画や狙いを考えさせたい（人事の視点）



- 回収したゴミの数や袋数などを定量的に他チームと競う
- 一定面積を綺麗にするという見せ方などを定性的に他チームと競う

2. 仲間と連携し、チームとしての力を高めるプログラムでありたい（人事の視点）



- 与えられた設問に対して、チームとしての合意・妥協点などを見出す
- 結果、チームビルディングやダイバーシティの理解・体験に結びつく

3. 自社の環境・CSR等について早期理解を図りたい（環境・CSRの視点）



- 自社のCSR等を理解する
- 結果、チームとしてよりよい成果に結びつく

※3については従前よりマッチング

2012年は、こうした企業ニーズが目まぐるしく高まり変化する中で、春には、目標を設定し検証する新入社員研修のプログラムを企画・実施し、秋には、協力会社やプロボノの支援を得ながら、仲間と連携する視点を盛り込んだチームビルディングやダイバーシティ研修のモデル開発に取り組みました。



### ■1年間で社員研修の取り組みに関するフレームワーク

春(4月)

目標・目的設定型  
社員研修の実施

開発期間

秋(10月)  
チームビルディング  
ダイバーシティを取り入れた  
プログラムの実施

企業ニーズに即した環境CSR研修のブラッシュアップ

# 水質調査の実施

## 市民モニタリングで、見守り続ける水環境

荒川でも、中上流域から河口の海まで数万から数百万匹のアユが行き来をしているといわれています。

荒川の水はきれいでしょうか？

身近な水環境への关心を高めて、見守ることを目的に、

6月の「身近な水環境の全国一斉調査」、秋のクリーンエイド時の水質調査に取り組んでいます。

子どもたちでも簡易にできるパックテストを利用した

水質調査、におい、透視度などの測定により、水の状況の調査を実施します。

ゴミを拾うだけでなく、河川敷、水際、そして川の水を含めた水環境を良くしていくことを目指し、行動しています。



## 水環境への関心を高める

### ■秋の水質調査COD(化学的酸素要求量)

- COD 0~4mg/l
- COD 5~7mg/l
- COD 8~10mg/l



※COD: 水の中に含まれる有機物による汚れを数値で表します。  
値が小さいほどきれいと判断します。

### ■荒川クリーンエイドとともに川の水を調べる

9月～12月にクリーンエイドを行った際に、上記マップ内19地点において水質調査を実施しました。この調査では、COD値は2000年頃からはほぼ横ばいの状況が続いている。また、アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素を測定して判断する無機窒素値や、

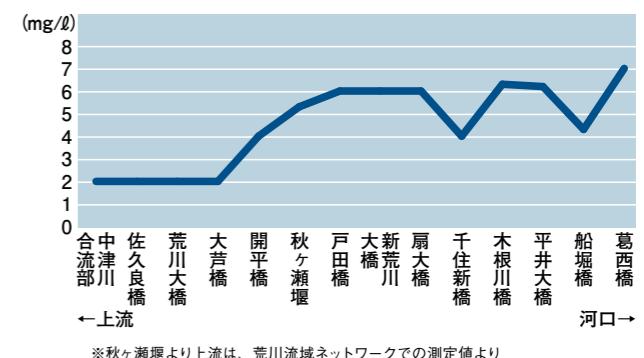
pH、臭い、透視度などから川の水質の調査を継続しています。荒川下流域の水は、上流から流れる水量が約3分の1で、3分の2は、下水処理場や街なかを通り比較的汚い中小河川から流れ込む水です。支流も含め、ゴミだけでなく川の状態を見守り続けることが大切です。

### ■秩父から河口付近まで

#### (身近な水環境の全国一斉調査)

6月3日(日)を中心全国約5,500地点で実施された「身近な水環境の全国一斉調査」(全国水環境マップ実行委員会主催)に参加しました。荒川下流域の支流を含めた41地点で水質調査を実施して、そのデータをとりまとめて提出しました。上中流域のデータと合わせると、中小河川からの合流のある北区・足立区(河口から16～20km)付近で汚れ具合の指標となるCOD値は高くなっています。

### ■荒川本流のCOD値



※秋ヶ瀬堰より上流は、荒川流域ネットワークでの測定値より

### ■子どもたちから大人に活動を広げよう

私たちの活動の特徴は、多くの子どもたちと一緒に取り組むことがあります。子ども時代を豊かに過ごす、その一環になればと、清掃とゴミ組成調査だけにとどまらず、楽しんで参加できることを心がけています。毎年お呼びする「投網名人の香織お姉さん」は、捕獲生物の説明はもちろん、COD、pH、NH4など、5つのパックテストを使用して水質を測る難しそうな調査も、「pHはそれだけ、どれも水の汚れがひどいのか、普通なのか、きれいなのかを数値で表すものだよ」と分かりやすく解説。子どもたちは、透視度計を使って、自分の目でそれを確かめています。今年はどれも基

準以上のいい結果でした。  
最後は現地でつくる豚汁  
のお楽しみも。活動を始  
めて17年。

3年前からは、日本の  
植生を取り戻そうと、河川  
敷に繁茂するセイタカアワ  
ダチソウの抜き取りも行っ  
ています。まず子どもたち  
が知り、体験して大人に伝えていく—この効果に大いに  
期待しています。

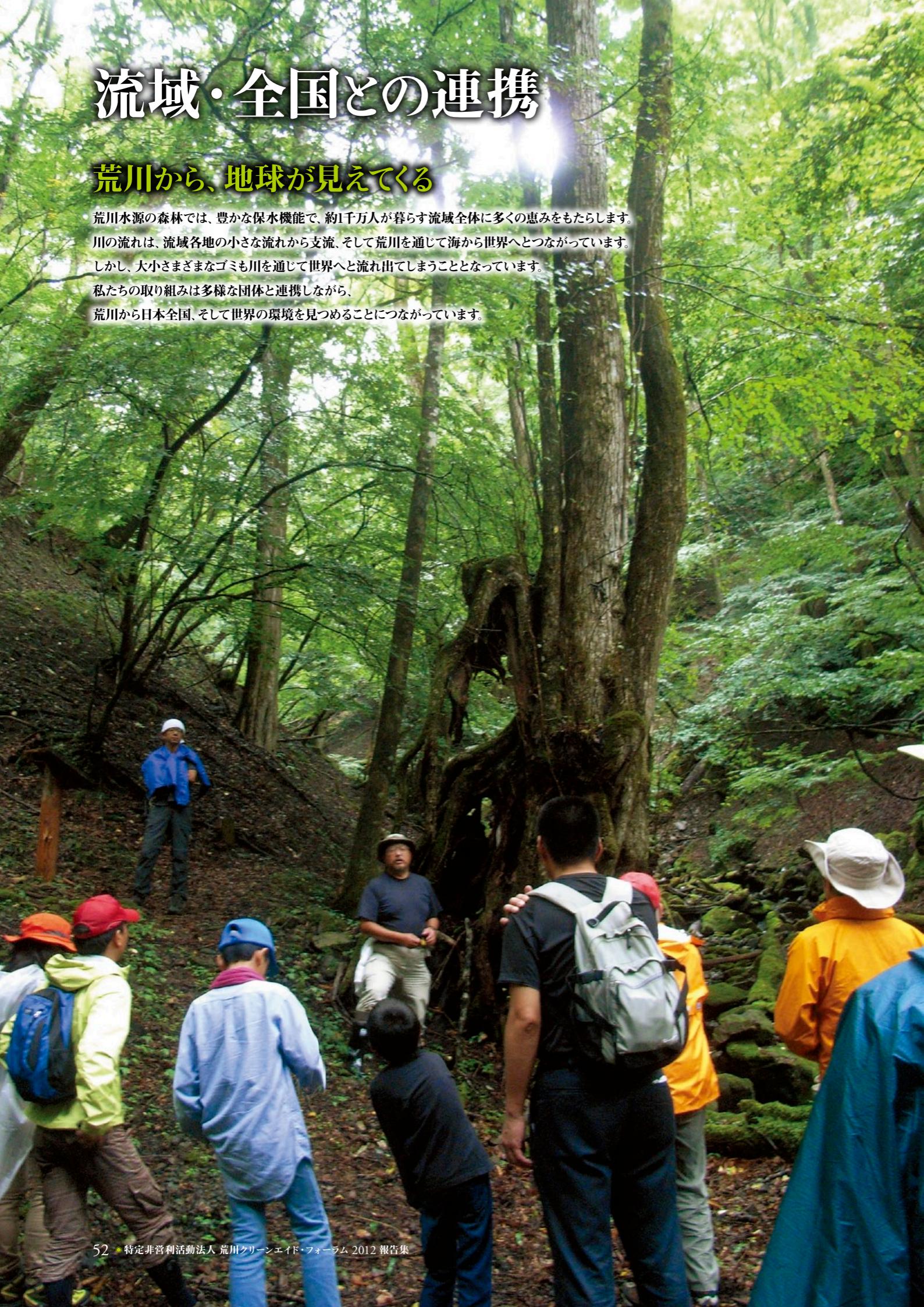


江戸川・生活者ネットワーク  
事務局長 稲宮 須美様

# 流域・全国との連携

## 荒川から、地球が見えてくる

荒川水源の森林では、豊かな保水機能で、約1千万人が暮らす流域全体に多くの恵みをもたらします。川の流れは、流域各地の小さな流れから支流、そして荒川を通じて海から世界へとつながっています。しかし、大小さまざまなゴミも川を通じて世界へと流れ出てしまうこととなっています。私たちの取り組みは多様な団体と連携しながら、荒川から日本全国、そして世界の環境を見つめることにつながっています。



## 上流・中流とともに ～源流エコツアー、流域再生シンポジウム～

### 上流で

#### ■荒川源流エコツアー～森林ボランティア&水源地の課題を学ぶ～

9月1日(土)～2日(日)に荒川源流エコツアーを実施しました。秩父市の山林では、間伐した後に放置されたままになっている丸太を薪として利用するために運び出すボランティア作業に参加しました。作業には秩父市環境部職員と森づくりボランティアの皆さんにお世話になり、力作業のために多くのボランティアが必要とされていることを実感しました。



重要性を確認しました。

2日目は原生の森をご案内いただき、森林浴で新鮮な空気をたっぷりと吸収してきました。

#### ■第16回荒川流域再生シンポジウム～流域全体で連携して川の再生を～中流で



2月19日、埼玉県嵐山町 国立女性教育会館で開催されました。(1)2011年度のアユの遡上環境調査の結果報告と2012年度の調査予定、(2)新河岸水系におけるアユ増殖活動の近況報告、(3)里川づくり県民運動～

これまでの取組・今後の展開～、以上3つの報告を受けて「みずかけ“サ”論」がおこなわれ、荒川流域ネットワーク恵代表の司会で活発な議論が行われました。

漁協関係者やアユ釣の愛好家など多く参加し、カワウの被害の問題に議論が集中。「天然アユを活かした地域おこし」については、流域再生プロジェクトが主催する地引網漁のような行事が流域の各地で実施できないか議論されました。また、朝霞の商店街で「新河岸川の魚」を店に展示してもらう活動も注目され、アユと川魚を題材とした遊びや行事・事業を起こしていくことが今後の課題として浮上してきました。

#### ■「秩父の森作り」テーマに講演会～下流市民の理解を広める～

11月24日(土)、江戸川区で開催された江戸川区水辺の活動交流会に、秩父市環境立市推進課長 大野輝尚氏をお招きしてご講演いただきました。「荒川源流の森を守るために～上下流の連携による秩父の森作り～」と題して、下流域でも



多くの人たちが森を守るためにできることを考えました。

江戸川区は、新川の整備に荒川源流の木材を使って木の橋や火の見櫓を作るなどして、上流との連携を進めています。

下流で

# 広報・情報発信

## より多くの关心と参加を

より多くの方々に活動に参加していただき、荒川のゴミを減らし豊かな自然を取り戻したい。  
そのために今年も様々なチャネルを通じて、沢山の情報を発信してきました。  
さらにみなさまの活動を通じて集められたデータを分析して社会へゴミ問題の深刻さを知らせ、  
ゴミの発生そのものを少なくしていくことを。  
新聞やテレビといったマスメディアのご協力で、活動や荒川のゴミ状況をたくさん的人に知つてもらうことができました。  
また、今年から取り組んだfacebookをはじめとしたソーシャルメディアにはいろいろな方から共感の声が寄せられています。



## 活動の意味と楽しさを発信しゴミの無い社会を

リアルで、インターネットで、様々なチャネルで活動の魅力とゴミデータを発信、  
新たに開始したfacebookをはじめ、ニュースレターやEメールニュースなど様々な広報ツール、  
主催イベントや他団体主催のイベントの場を利用し、活動への参加と荒川のゴミの現状等について情報発信しました。



JRや東京メトロの構内に掲示



Facebook

### 参加者広報

荒川クリーンエイドや  
生物多様性プロジェクト等への  
参加を募る広報



ニュースレター

荒川クリーンエイド 2012  
ポスター、リーフレット



プレスリリース

## 啓発・情報発信

活動の意義や魅力、  
河川ゴミの現状やデータを  
広く発信



2/17荒川クリーンエイド・フォーラム報告連絡会「国際ゴミ調査の意義」について講演